

第7回高知県公立大学法人評価委員会 議事要旨

平成23年5月26日(木) 13:55~15:15

場所：高知会館3階 弥生の間

出席者

評価委員：宮田速雄（委員長）、伊野部重晃、木村靖二、寺田覚、船橋英夫
県：大崎文化生活部長、村山副部長、土居私学・大学支援課長、平野補佐
宮地チーフ 石田

委員長

(1) 中期目標案について、事務局から説明をお願いします。

事務局

・・・説明・・・

B委員

資料4（対比表）P1の「(1) 教育の成果に関する目標」における1) 育成する人材、ア高知県立大学のa学士課程は、記載されている2項目の内容が似ており、2項目あると評価もそれぞれ必要になることから、1つにまとめてはどうか。

また、「資質」は天性の能力のことであり、別の表現にすべき。

事務局

ご指摘に基づいて検討する。

B委員

同じくP2の(2) 教育の内容等に関する目標 ア高知県立大学a学士課程)の「学士力」は意味が不明確なため、定義が必要となる。

委員長

「学士力」はなじみがない。

事務局

修正する。

B委員

P5の3「人事の適正化に関する目標」における「多様な」はどこまでかかるのか。

事務局

雇用形態から研修制度までかかる。

B委員

P4の(1) 研究水準及び研究成果に関する目標 ア高知県立大学②の「価値ある」という表現は何をもって価値あるものとするかということになるので、「それに基づく」にしてはどうか。

事務局

修正する。

委員長

事務局は、以上の意見を踏まえて一部修正されたい。
次に、(2) 中期計画案について、事務局から説明をお願いします。

事務局	・・・説明・・・
B委員	<p>P 2の1行目、イ高知短期大学が育成する人材については、2項目あるが、内容的にも評価の点からも一つにまとめてはどうか。</p> <p>同じくP 2の(3) 1) 教員の配置について、「弾力的に対応する」は、中期目標からトーンダウンしており、修正が必要。</p> <p>P 3の生活支援の③は、学生寮の「可能性を検討」とあるが、何の可能性か。</p>
事務局	<p>学生寮の整備については、県の財政負担が伴うことから、整備の可能性を含めて検討することになる。</p>
委員長	<p>「可能性」は不要では。</p>
B委員	<p>P 3「(5) 学生の受入れに関する目標・・・」の高知短期大学の部分は、「特徴および」ではなく、例えば「特徴をふまえた」にすべき。原案では文意が通らない。</p> <p>全体として、「検討する」、「努める」という表現を減らした方がよいのではないか。</p>
C委員	<p>P 2「(2) 教育の内容等に関する目標・・・」の高知県立大学の学士課程については、中期目標案の「教養教育と専門教育の連携」に対応する内容がない。記載すべきでは。</p> <p>P 4の3 社会貢献における「地域創成センター」と「地域連携センター」については、分けて記載してはどうか。</p>
C委員	<p>理事長は国際的で著名な方。理事長の個性が中期計画に反映している部分はあるか。</p>
事務局	<p>例えば、国際交流の部分は従来よりも国際色が出ている。</p>
委員長	<p>事務局は、本日出された意見を法人に伝えること。</p> <p>次に「(3) 業務方法書」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	・・・説明・・・
委員長	<p>意見・質問があればお願いします。</p>
他委員	<p>(意見・質問なし)</p>
委員長	<p>意見・質問がないので原案のとおり承認する。</p>

次に「(4) 役員報酬等の支給基準について」、事務局から説明をお願いする。

事務局

・・・説明・・・

委員長

現理事長と旧高知女子大学長の報酬の違いは。

事務局

旧女子大学長の報酬は公務員としての給与。公立大学法人の理事長は、学長の職責に加えて経営責任を負っており、その分報酬も高くなる。

委員長

理事長の属人的な要素も考慮されているのか。

事務局

本人の経歴、教育研究者としての実績を考慮している。

委員長

他に意見はないか。

他委員

(意見なし)

委員長

当委員会としての意見はないものとする。
次に、(5) 利益処分の方針について、事務局から説明をお願いする。

事務局

・・・説明・・・

委員長

今回の考え方では、やるべきことをやらなければ、剰余金が発生しても利益とは認められず、その点を評価委員会で確認するということか。

事務局

そのとおり。

委員長

入学者が定員を上回ったことによる授業料、入学金の増加も利益になるのか。

事務局

そのとおり。

委員長

他に意見はないか。

他委員

(意見なし)

委員長

利益処分の考え方については、原案のとおりとする。
本日の議題は以上だが、事務局から連絡事項があれば。

事務局

工科大のH22年度実績評価について、次回、次々回の評価委員会でご審

議いただきたく、各委員には配布した日程調整表により日程の調整をお願い
する。

委員長

本日の会は、これで終了する。（了）